



日本ジオパークに再認定されました!

島根半島・宍道湖中海ジオパークは、平成29年12月に新規認定されて以降、初めての再認定審査を受け、1月28日に日本ジオパークとして再認定されました。

日本ジオパーク委員会からは、この4年間で、拠点施設が整備され情報発信機能が向上したこと、各種団体とのジオパーク活動の展開により地域コミュニティとの協働が進んだこと、全国大会開催を通して関係者のジオパークに対する理解が深まったことなどが評価されました。

次の4年間では、市民の皆さまや企業・団体など多くの皆さまの協力を得ながら、ジオパーク活動の内容を更に向上させることで、ふるさとへの誇りと愛着を高め、人材育成を促進するとともに、観光や産業などの地域振興につなげていきます。

◀ジオサイトの1つ 日御碕の柱状節理 (ちゅうじょうせつり)

令和3年度島根県原子力防災訓練を実施しました。

2月2日、島根・鳥取両県と島根原子力発電所から30km圏内の6市(出雲市、松江市、安来市、雲南市、米子市、境港市)、中国電力(株)、防災関係機関等の合同で、島根県原子力防災訓練を行いました。



今回は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、住民避難等の訓練は実施しないこととなりましたが、本市では、災害対策本部を設置し、本部長である飯塚市長の指示のもと、各関係機関への情報伝達や関係自治体とのテレビ会議による情報共有など初動対応訓練を実施しました。また、防災行政無線やいづも防災メール等を用いて住民広報手順の確認を行いました。



第3回出雲市総合計画審議会を開催しました。

次期出雲市総合振興計画の策定に向け、2月8日、出雲市役所にて「第3回出雲市総合計画審議会」を開催しました。

本審議会では、各種団体の代表等が委員となり、今後8年間で本市がめざすまちづくりの将来像や取り組むべき施策について審議いただいています。



第3回となる今回は、web会議システムも併用し、計画の素案について議論しました。委員からは、取組目標や取り組む施策などについて、産業、環境、芸術・文化や観光など、あらゆる視点から貴重なご意見をいただきました。

今後、市民の皆さまにご参加いただける公聴会を開催する予定ですので、より良い計画策定に向け、ご意見をお寄せください。



空き家を活用した県立大学出雲キャンパス 学生用シェアハウスが完成しました。

薦巣地区の空き家を活用し、県立大学出雲キャンパスに通う学生のシェアハウスが完成し、2月23日に内覧会が開催され、地域住民や学生がシェアハウスを見学しました。

この事業は、薦巣地区自治協会、川北町内会、県立大学、島根大学、全国古民家再生協会島根第一支部、市、県、島根県建築住宅センターなどが連携し、昨年度から事業に取り組んできました。シェアハウスの名称は、「とびっこハウス」と決まり、4月から4名の学生が入居します。



【毎月20日発行】 2022年4月号 No.277
発行日：令和4年(2022)3月18日(金)
発行：出雲市 編集：広報課
☎(0853)21-8578 FAX(0853)21-6509

本庁 / 〒693-8530 出雲市今市町70番地 Tel.21-2211
https://www.city.izumo.shimane.jp
https://facebook.com/izumo.city
https://twitter.com/izumo_city

各行政センター代表電話番号 / 平田：Tel.63-3111 佐田：Tel.84-0111
多伎：Tel.86-3111 湖陵：Tel.43-1212
大社：Tel.53-4444 斐川：Tel.73-9000

	人口	前月比
人口	174,580人	(-13)
男性	84,901人	(+3)
女性	89,679人	(-16)
世帯数	68,575世帯	(+41)

人口推移 [令和4年2月28日現在]

4月の市税・保険料の納期限

介護保険料(第1期)の納期限は **5月2日(月)**です。

**口座振替なら、対面による感染リスクを減らせます。
安心・安全・便利な口座振替をぜひご利用ください。**